

PUL

No.19

—岡山県立大学附属図書館—

2018年1月発行

- ◆ブックフェア初開催
- ◆ビブリオバトル
- ◆リユース市開催

特集 学生にききました
図書館アンケート集計結果

- ◆速報 貸出ランキング
- ◆本がない!という時は…

ブックフェア 初開催



10月24日(火) 宮脇書店
総社店さんにご協力いただき、初めてのブックフェアを開催しました。

ブックフェアとは

学生さんが大学内(図書館)で、書店が準備した本を手にとって、図書館に置いて欲しい学習・研究に必要な本を選ぶという企画です。

コメント・感想

手軽

多種多様な本の中から、気に入った本にしおりを挟んでいくという選書方法は、とてもわかりやすくて良かった。今回だけでなく、また次回もやってほしい。

自分は情報通信ですが、デザイン関係にも興味があったのでWebデザイン系の本を多めに選定させて頂きました。良い機会でした。

こんなカタチのリクエストいいな!と思いました。

専門的な勉強に役立つような本がたくさんあったのでよかったです。

実際に本の中身を見て気になる本を選ぶことができたので、良かったです。

宮脇書店さん
ありがとうございました。



ビブリオバトル

観戦すると、バトル本以外の本も気になる語りとなる不思議なバトル。Okayama Bookwormsによるビブリオバトルは、今後も不定期に開催予定です!



リユース市開催

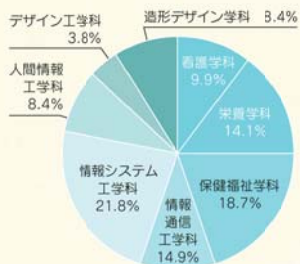
11月4日(土) 第25回県大祭初日、今年もリユース市を開催しました。多数ご来館・ご来場いただき、元図書館スタッフさんなど懐かしい顔ぶれにも再会できました!

リユース市とは：重複や改版等により不要となった図書や雑誌を有効活用していただくため、低価格で販売する催しです。

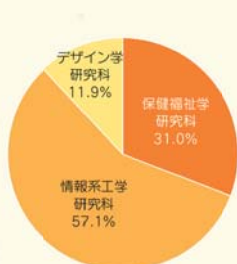


平成29年10月1日から31日まで、全学情報システム「はっとりん」のアンケート機能を利用しアンケートを実施したところ、有効回答数は304、回答率は17%でした。その結果概要について報告します。

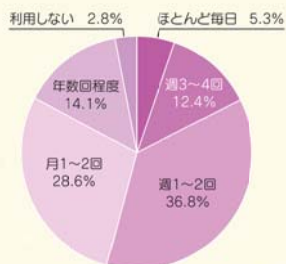
内訳



学部生割合
(設問1 学部生所属)



大学院生割合
(設問3 大学院生所属)



図書館利用頻度割合
(設問4 図書館利用頻度)

図書館利用について

学生等の約54%が週1回以上、月1~2回と合計すると約83%が月1回以上の頻度で図書館を利用されています。個人利用が全体の約80%で閲覧席(個席・複数席)利用が中心で、蔵書検索パソコン、パソコンコーナーもよく利用されており、学習場所として活用されていることが分かりました。県立図書館利用システム認知度は約87%と高く、新入生対象のガイダンス等が効果を発揮していると推察します。

蔵書の充実度について

研究・学習用図書のための図書の満足度は約49%、余暇・教養のための図書の満足度は約40%。改善要望度はそれぞれ約32%、約35%でした。本学図書館は、学部生、院生、先生方の学習・教育・研究の支援となるよう学術系図書を中心とした収集を行っています。蔵書スペースが限界に達していますので、収集基準に沿って、先生が推薦された本のほか、学生の希望も反映した収集ができるよう、「学生リクエスト」(1人年間10冊まで)、「選書ツアー」、「ブックフェア」なども行っております。

求めている資料がない時は、図書館職員に遠慮なくご相談(レファレンスサービス)ください。

小説やライトノベルほか、他館に所蔵があるものは岡山県立図書館利用システムや相互協力がご利用いただけますので、ご活用ください。

図書館開館時間について

平日・休日開館時間、日曜開館とも改善要望は約20%以上あったものの、改善の必要なしも約43%でした。経費や図書館職員の勤務体制などの関係もあり、たちまちの改善は難しいですが、今後も皆様のお意見を伺いたいと思います。

アンケートで多かった意見

意見1 小説や話題作を入れてほしい

回答

「蔵書の充実度について」でも触れましたが、本学図書館は、既に蔵書スペースが限界に達しており、この中で教育・学習・研究支援のため学術系図書を中心とした収集を行っています。小説も所蔵しておりますが、他館に所蔵のあるものは岡山県立図書館利用システムや相互協力をご活用いただきますようお願いいたします。

意見2 平日9時からでなく、1限開始前から開館してもらいたい

回答

1限(8:40~10:10)開始前からの開館については難しいですが、図書館エントランスのみ8時40分頃から開けておりますので、ご利用ください。

意見3 空調の効きが弱いと思います。もう少し調整できたら勉強や読書に集中できると思います。

回答

空調については、学内共通の冷暖房システムで省エネルギーの観点から温度設定のうえ管理されており、館内温度にばらつきがあるため、扇風機を設置するなど、その都度微調整を行っております。少しでも快適な環境を作るため、夏季はうちわ、冬季はブランケットを用意しておりますので、是非ご利用ください。また、体調管理のため、これまでの飲食全面禁止から、館内の一部を除き、ペットボトルなどの蓋付飲み物の飲用ができるよう試行しております。

今後も皆様からいただいた意見を踏まえ、サービス向上に努めてまいります。ご協力ありがとうございました。

◇ 速報 貸出ランキング ◇

入館者数と貸出冊数



学術情報の流通環境の変化に加えクウォーター制の導入など、今年度は、皆様の大学生活も大きく変化していると思います。PCコーナーへ「Visual Studio」「Illustrator」などのアプリケーションを導入し、学内限定電子リソースの一部をどこからでも利用できるような提供するなど、学習・研究を支え、知りたい欲求を満足させる「知の宝庫」として理想的な空間となるよう図書館もともに変化していきます。様々なスタイルでご活用ください。

2017年度貸出の多い図書を学科・専攻別に速報します! (2017/11/8時点)

学科別

看護	「疾患別看護過程の展開 第4版」 山口 瑞穂子, 関口 恵子著
栄養	「食品分析(食物・栄養科学シリーズ:19)」 長谷川喜代三著
保健福祉	「失敗例から学ぶ介護職のためのコミュニケーション術」 柴田範子著
通信	「解きながら学ぶC言語」 柴田望洋 [ほか] 著
システム	「スバラシク実力がつくと評判の演習線形代数キャンパス・ゼミ:大学の数学がこんなに分かる! 単位なんて楽に取れる!」 馬場敬之, 高杉豊著
スポーツ	「新しい解剖生理学 改訂第12版」 山本敏行 [ほか] 共著
人間情報	「筋と筋力の科学:筋収縮のスペクトル解析 3版」 永田晟著
デザ工	「500 プロダクトデザイン傑作集」
造形デザ	「ハロルド・ヴォーゲルのエンタテインメント・ビジネス:その産業構造と経済・金融・マーケティング」 ハロルド・L. ヴォーゲル著 / 助川たかね訳

専攻別

看護	「マグネット・ホスピタル入門:磁石のように看護師をひきつける病院づくり (New stage nursing)」 桑原美弥子著
栄養	「食品組織学」 星野忠彦 [ほか] 共著
保健福祉	「物語としてのケア:ナラティブ・アプローチの世界へ(シリーズケアをひらく)」 野口裕二著
保健福祉科学	「オールガイド五訂増補食品成分表 2010」 実教出版編修部編
シス工(前期)	「よくわかる工業材料」 鈴木秀人編著 / 高村三郎, 大数優共著
シス工(後期)	「基本統計学 新版」 宮川公男著
デザイン工学	「北欧フィンランド:巨匠たちのデザイン」 島塚絵里執筆
造形デザイン	「観光デザイン学の創造」 桑田政美編

※HPで「2016年度いろいろランキング」も閲覧可能です。

本がない!

という時は…

▶ レファレンス・サービスをご利用ください。



レファレンス
【reference】

①参考。参照。② (reference and information serviceから) 図書館で、資料・情報を求める利用者に対して提供される、文献の紹介・提供などの援助。参考調査業務、リファレンス。

参考文献 『広辞苑』第六版(2008), 岩波書店/新村出版

「レポートの参考文献にできる新しい本がない!」「OPAC検索したが所蔵がない!」「あるはずの場所に本がない!」など、よくあるお問い合わせです。これらの声にお応えできる様々な方法が図書館にはあります。結果、求めている本は、案外館内にあった…なんてことも。本に限らず、知りたいことがございましたらお気軽に図書館職員までお声掛けください。